

平成21年度 福井南養護学校 学校評価総合シート No.1

回答者	項目	重点目標	具体的取組	評価の観点・目標指数	判断基準	判定基準
小学部 教員 <small>(小助真珠く)</small>	教育課程 学習指導 -小学部-	支援計画や 指導計画に 基づいて自 立活動の指 導を充実す る。	コミュニケーションや社会的な力をつづけたため、児童に合った自立活動の内容や方法を工夫する。	コミュニケーションや社会性の力をつづけるために、児童に合った指導内容を検討し指導方法を工夫したか。 【取組指標】 【目標指数】 A+Bの合計が80%以上	私は、原書に依りて自立活動の指導内容・方法を十分検討、工夫した。 A 十分検討、工夫した。 B おおむね検討、工夫した。 C あまり検討、工夫しなかった。 D 全く検討、工夫しなかった。	回答者のAまたはBと判断した割合が80%未満の場合は、指導内容や方法を再検討する。
小学部 保護者				子どもに必要と思うコミュニケーションや社会性に関するねらいが、指導計画に反映され実践されたか。 【満足度指標】 【目標指数】 A+Bの合計が70%以上	子どもに行われている自立活動について十分に取り組まれていた。 A 十分に取り組まれていた。 B おおむね取り組まれていた。 C あまり取り組まれていなかった。 D 全く取り組まれていなかった。	回答者のAまたはBと判断した割合が70%未満の場合は、保護者と話し合い、指導内容や方法を見直す。
中学部 教員 <small>(小助真珠く)</small>				自分がかかわる授業の改善に取り組むことができたか。(取組指標)	私は、自分がかかわる授業のうち5つまたは5回以上の授業の改善に取り組むことができた。 A 5つまたは5回以上の授業の改善に取り組むことができた。 B 3つまたは3回以上の授業の改善に取り組むことができた。 C 授業の改善にあまり取り組むことができなかった。 D 授業の改善に全く取り組むことができなかった。	回答者のAまたはBと判断した割合が80%未満の場合は、授業改善のための体制を見直し、授業改善の検討のための時間の確保に努める。
中学部 教員 <small>(小助真珠く)</small>	教育課程 学習指導 -中学部-	生徒がより主体的に取り組む授業作りをして、授業の改善に取り組む。	生徒が主体的に活動する授業を改善するための授業改善を行う。	【目標指数】 A+Bの合計が80%以上	生徒が主体的に活動する授業が十分できた。 A 十分できた。 B おおむねできた。 C あまりできなかった。 D 全くできなかった。	回答者のAまたはBと判断した割合が80%未満の場合は、実効性のあるものにするために、改善の方法を見直す。
中学部 保護者				自分の子どもが、授業の中で主体的に活動しているか。(自分から、自分で、楽しそうに)活動していたか。(満足度指標)	自分の子どもが多くの授業で、主体的に活動していた。 A 多くの授業で、主体的に活動していた。 B いくつかの授業で、主体的に活動していた。 C 主体的に活動している授業が、あまりなかった。 D 主体的に活動している授業が、ほとんどなかった。	回答者のAまたはBと判断した割合が80%未満の場合は、保護者への伝え方についても再検討する。
高等部 教員	進路指導 -高等部-	社会生活を していく上 で、生徒が 直面する課 題に 対応する ための授業 作りを充 実する。	社会生活をしていく上で必要な課題を、金融教育や金融教育などの視点で捉え、授業作りに入れる。	【目標指数】 A+Bの合計が70%以上	私は、自分がかかわった授業の中で、生徒に応じた金融教育や金融教育を十分に行うことができた。 A 十分に行うことができた。 B おおむね行うことができた。 C あまり行うことができなかった。 D 全く行うことができなかった。(理由)	回答者のAまたはBと判断した割合が70%未満の場合は、年間指導計画などを再見直す。
高等部 職業・作業1 グループ/生徒				【目標指数】 Aが70%以上	お金の学習や買物学習をして、ためになることとやできるようになったことがあるか。(成果指標)	回答者のAと判断した割合が70%未満の場合は、Bの内容を検討し授業改善を行う。